

環 境 報 告 書

令和 3年 5月報告

事業所名	株式会社国際サービスセンター		認定 ランク	☆・☆☆・☆☆☆	
概 要	所在地	長野県松本市野溝木工1-6-42			
	代表者	代表取締役 塚田 哲夫			
	概要 (従業員数・ 事業内容等)	従業員数：16名 健康関連雑貨・化粧品の輸入販売卸			
	担当者	所属	総務課	名前	塚田 直樹
	連絡先	電話	0263 27 3101	FAX	0263 26 6003

○ 環境に配慮した取組み内容

環境に対する理念・方針	松本市の掲げている「人にやさしい環境を保全し自然と共生するまち」に賛同し、事業所として「文化・健康・自然・エネルギー」を大切にして事業活動に勤しむ。
環境に関する取組み目標	従業員一人一人の環境へ配慮する意識の定着を促進し、企業としても個人としても環境保全を推進する地域の一員となれるよう努める。

具体的な取組み内容

- ・従来の従業員のエコバッグ利用に加え、衛生に配慮した消毒用品用のエコバッグやマスク・ハンドジェル用エコバッグなど、専用のエコバッグ製品の利用を事業所内外で推進した。
- ・現在、30・10運動は事業所内で休止しているが、活動方針にある「食品ロス削減の取組み」を啓発し、就業中の食事やテイクアウトを利用する際の食品ロスをなくすよう告知している。
- ・以前から社用車の燃費改善について取組んできたが、現在はリモートやテレワーク、その他事業の体制により、社用車の使用を大幅に削減することが出来ている。
- ・「事業所内、全照明のLED化」を最終的な目標として、順次LED照明への取替えを行った。
- ・事務用品購入時の「グリーンマーク購入」の推進。
- ・事業所内での換気を確実なものにし、環境への負荷が少なくエコ性能に特化したエアコンへの交換。
- ・ごみの分別の徹底。及び空き箱を利用したごみ箱の設置、活用。
- ・広報まつもとの特集記事から、エコや削減にも繋がるような情報を抜粋し掲示。
- ・敷地内の緑化促進、公道沿いの花壇の芝生育成。玄関前アプローチの花壇の寄せ植えの整備。
- ・従業員による人との距離を保った地域清掃活動の実施。

<p>実施結果（成果）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・用途に応じたエコバッグの活用を推進したことで、事業所内でのごみの削減と普段の生活での衛生管理を両立した。 ・「食品ロス削減」を啓発、告知したことによって、就業中の食事やテイクアウトを利用した際の食品ロスについて従業員が意識して食事や注文を行っている。 ・社用車の利用が少なくなった事により、結果として当初の改善計画よりも環境への配慮や CO2 排出削減の観点からは大幅に改善する事が出来た。 ・事務用品の「グリーンマーク購入」が飛躍的に伸びた。 ・エコ性能に優れたエアコンを事業所内で業務用エアコン2台、その他のフロアに家庭用エアコン4台を導入した。 ・ごみの分別や清掃活動、その他エコ情報の掲示などしっかりと定着することが出来た。 ・花壇の寄せ植えに植えた花や緑の種類が増え、更に緑化促進した。
<p>課題・問題点とその改善に向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・感染対策に取り組んだこともあり、事業所内照明の LED 化が予定より進まなかった。交換の効果を予測しながら取り組んでいく。 ・社用車の利用は減少したが、燃費改善対策については引き続き課題が残る。社用車の利用が増えた時を見据えて対策をしていく。
<p>その他、アピールポイント等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内のエアコンの1台は、感染対策に重点を置き自動換気機能付きの製品を導入した。それに加えてエネルギー消費の少ないエコ性能に優れたものを選定して設置することが出来た。 感染対策をしっかりと行い、なお且つエコにも繋がるよう、今後も取り組んでいきたい。